

かがやき新聞 北区

平成 29年 11月号

今月のトピック

■台風21号被害

22日に日本列島を通過した台風21号の影響で、北山三学区一帯は大変な被害を受けました。

小野郷では、周山街道がスギの倒木でふさがれてしまったため、京都市内方面へ通行できなくなっていました。また、電線にも倒れたことにより、小野郷では3日間の



停電が起きました。中川や雲ヶ畑でも、倒木による道路の通行止めや停電、水道の断水などが発生し、不自由な生活を余儀なくされたと聞かれています。



小野郷自治会では、お年寄りのお宅に力イロなどの配給や、道路に散らばった倒木などの片づけを行っており、私も一部そのお手伝いを行いました。

これまで私は、台風の被害というものを受けたことがありませんでしたが、今回自然災害の影響の大きさを実感しました。場所によつては一週間近く、日常生活が送れなかった所もあるようです。また、一時的に電話が使えず情報が入ってこなくなったため、田舎の集落での横のつながりの大切さを実感しました。

これから季節は冬に入りますが、昨年は雪の被害も大きかったと聞かれていますので、十分に気を付けたいと思います。

かがやき隊活動報告

■移住促進委員会の活動報告

先月に引き続き、小野郷移住促進のパンフレットを作製しています。

今月は佛教大学の学生さんに協力していただき、どのようなパンフレットにするのか、どんな項目が必要か等を学生さんと小野郷移住促進委員会の方で話し合う会議を行いました。



「どのようなパンフレットなら手に取りやすいか、見てもらえるのか？」等、外部に住んでいる方々としての意見が取り入れられて、有意義な会議が出来ました。

★ご連絡はこちらまで

京都市北部山間かがやき隊北区担当 金井亮介

Mail: kagdc308@city.kyoto.lg.jp

tel: 075-406-2004

各学区の取り組み

■中川 今年初の北山杉セリ見学

10月12日に、京都北山丸太生産協同組合が行われる北山杉のセリを見学させていただきました。

生産組合の倉庫内に木肌の美しい北山丸太が並べられており、数百本の丸太が整然と並んでいる様は壮観でした。「さあ売るよ売るよ」の掛け声とともに開始され、買いに来られた方々は、セリが始まる前から一本一本杉を見て回り、気に入る商品がないか探されていました。



京都府内の方々がほとんど、遠くは香川から来られた方も居られたようです。セリの様子を見たのはこの日が初めてで、この様な売り方があるのかと新鮮な思いでした。

■雲ヶ畑 森の文化祭

11月4日に雲ヶ畑小・中学校で行われた森の文化祭（山仕事サークル杉良太郎主催・各種団体協力）に参加させていただきました。

グラウンドでは豚汁や鹿肉コロッケ、バウムクーヘンなどの出店が、体育館内では竹や木の実を使った工作、雲ヶ畑に生える山野草の塗り絵、ブルーシート、京大生による能仕舞やグリーンクラブの合唱などが行われていました。台風の影響で、会場までの道には片付けられた杉の倒木が見られたにも係らず、たくさんの方が参加されていました。



色々なブースを回らせてもらった後、出し物の一つである杉玉作りを体験させていただきました。よく酒蔵につるしてあるアレです。じつは森の文化祭のチラシを見せて頂いたときから、これを体験したいと思っていました。

最初に手のひら位のサイズの球形の金網をもらい、それにスギの葉をぎゅうぎゅうに差し込んでいき、最後にバリカンのようなもので丸く刈り込んで作ります。ぎゅちりと杉の葉を詰め込まないと刈り込んだ時にスルスルになってしまいうので、だいぶ根気が要求されました。



校庭の一角にあるブースは常に定員いっぱい、皆さん黙々と作業をされていて、私が付けば、時間が近づく作業しており、完成した時の達成感は一瞬でした。

★雲ヶ畑地域の方がラジオ出演

毎月第一木曜日 午後3時15分 FM87.0 ラジオミックス京都「グローバル京都いきいき北区情報コーナー」 インターネット、スマートフォンで試聴可能です。